

2022年入職：私の今・・・11月



花言葉：謙虚な美德

【仕事で嬉しかったことや楽しかったこと】

6月に配属され、あっという間に4か月が過ぎました。

看護技術もできることが増えました。採血の研修後に患者さんの採血をしましたがとても緊張しました。嬉しかったことは、排泄終了後にナースコールで知らせていただく協力が得られなかった患者さんが、関わりをいろいろ工夫して対応したところ、排泄終了後に患者さんからナースコールがあり、患者さんの協力を得られたことが嬉しかったです。

【今、日勤で担当している患者数や夜勤の状況】

日勤で担当している患者さんは7～8名です。病室にしたら2部屋から3部屋です。夜勤は、先輩について回るだけでしたが、前々回から、先輩のフォローを受けて、全体を自分で考えて動いています。全員の状態を把握することは大変ですが、観察項目を抜けないように注意し、どのように病室を回ったら安全で安楽かを考えています。

【仕事上での悩みと解決方法】

アセスメントの力が足りないと思っています。

先輩と会話する中で、違う視点を知り、自分の足りなかったことに気付きます。先輩には、話を聴いてもらったり、一緒に頑張っていこうとってもらったりして、何とかやっています。

【今、はまっていること】

寒くなってきたし、最近はお出かけの元気もないので、高校生や大学生の頃に読書が好きだったので、本を読んでいます。

本の好きな友達に「お勧め」を教えてください、今は映画化したものを読んでいます。

プリセプターと共に



2階1病棟 回復期リハビリテーション病棟
首藤 汐里さん

【これから職場を決める後輩へ】

配属は回復期リハビリ病棟でしたが、患者さんとは3か月間はしっかり関わることができ、ADLが向上して退院されるので、とてもやりがいがあります。職場の環境も良く、勉強になることが多いです。

【担当者I】

7月は緊張が強かった首藤さんでしたが、今回は、目をキラキラさせて、語ってくれました。患者さんの回復に触れやりがいを感じていると話され、嬉しく思いました。更なる成長を楽しみにしています。

2022年入職：私の今・・・7月



【仕事で嬉しかったことや楽しかったこと】

嬉しかったことは、できる技術が増えたことです。毎日状態を観察したり、お話を聴いたりしていたリハビリ中の患者さんから「あなたが一生懸命私のことを見てくれるからリハビリ頑張るよ」と言われ、私も頑張ろうと思い、意欲につながりました。

【今、何人の患者様のケアを行っていますか】

今は、4人部屋を受け持っていますが、先輩やプリセプターにたくさんフォローをしてもらっています。



2階1病棟 回復期リハビリテーション病棟
首藤 汐里さん

【仕事上での悩みと解決方法】

自分から声をかけるのは苦手ですが、先輩たちも苦手を判ってくれ自分から声をかけようねと言ってくれました。私も頑張っていこうと思い困っている事、悩みを自分から相談しています。先輩はヒントをくれたり、一緒に解決してくれます。

【気分転換の方法】

研修期間が長かったので、同期入職者と仲良くなれました。仕事の終わりに食事に行くことは難しいですが、電話で日々の出来事を話すことで楽になることもあり、わかってもらえる存在がありがたいです。

【担当者I】

終始柔らかな笑顔でお話されていました。その笑顔が患者さんの安心、頑張りにつながるのでしょうか。

